

設計内容説明書【一戸建ての木造住宅用】

建築物の名称			
建築物の所在地			
建築士の氏名		建築士番号	
審査員	ハウスプラス住宅保証株式会社		

建築基準法への適合性の確認	建築基準法の規定違反の有無	無
新築時の長期優良住宅認定の確認	新築時の長期優良住宅認定の有無	無 有 (新築時の長期優良住宅認定の取り下げを行った。)
現況検査で確認できなかった対象部位	無 有 (増改築時に確認し、劣化事象が見つかった場合には、補修または補修を行わない箇所については維持保全計画に補修・点検等の対応内容及び時期を定める。)	
現況検査で判明した劣化事象の対応 (増改築時に判明したものを含む)	補修または補修を行わない箇所については維持保全計画に補修・点検等の対応内容及び時期を定めた。	

次の性能に係る長期使用構造等とするための増築または改築を行う。		代表的な工事を以下に記載する。
劣化対策	具体的な工事の内容 ()	
耐震性	具体的な工事の内容 ()	
省エネ性	具体的な工事の内容 ()	
維持管理対策	具体的な工事の内容 ()	

	図書の分類	
長期優良住宅の基準にかかる既築部分 (増改築しない部分) の仕様について根拠となる図書がある場合	建設住宅性能評価書の図書	フラット3 5 適合証明書の図書 公庫融資現場判定通知書の図書
	検査済証 + 図書	
	既築部分の仕様について、現況と図書に相違がないことを確認した。	
上記図書がない場合	設計住宅性能評価書の図書	確認済証 + 図書 其他図書 ()
	既築部分の仕様について、性能項目ごとに住宅全体で一箇所以上抽出し現地等で確認又は施工記録書等により図書どおりであることを確認した。	
	既築部分の確認方法	施工記録書 現場写真 納品書 其他 ()
上記図書がない場合	其他図書 ()	
	既築部分の仕様について、性能項目ごと、部位・仕様ごとに一箇所以上抽出し現地等で確認又は施工記録書等により図書どおりであることを確認・作成した。	
	既築部分の確認方法	施工記録書 現場写真 納品書 其他 ()

小 屋 裏 換 気	小屋裏換気 措 置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小屋裏の有無 (<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) ・ 換気口位置 (給気口 : <input type="text"/> 排気口 : <input type="text"/>) (給気口 : <input type="text"/> 排気口 : <input type="text"/>) <li style="padding-left: 20px;">換気口の面積の天井面積に対する割合 (給気口 : <input type="text"/> 排気口 : <input type="text"/>) (給気口 : <input type="text"/> 排気口 : <input type="text"/>) <li style="padding-left: 20px;">野地板等の小屋裏木部が湿潤していない+維持保全の強化 	仕上表 立面図	増改築を 実施	
点 検 措 置	床 下 空 間 小屋裏空間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 床下空間への設置 点検口 (<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) ・ 床下有効点検措置 床下空間の有効高さ確保 (<input type="text"/> mm) 点検口から目視等により点検可能 ・ 小屋裏空間への設置 点検口 (<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) 	平面図 伏図	増改築を 実施	
劣 化 事 象	著しい劣化 事 象 等	劣化対策に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められない 劣化対策に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められたが補修を行う			

認定事項等	確認項目	設計内容説明欄		記載図書	増改築の実施	設計内容確認欄
		項目	設計内容			
2. 耐震性 (軸組構法) 本基準に係る全ての増改築を実施しない	構造躯体及び基礎等	検証方法	<p>新築時の耐震性を確認でき、耐震性に影響のある増改築等が行われていない</p> <p>S56.6.1以降着工</p> <p>耐震改修法告示lw値 1.0</p> <p>耐震改修法告示と同等 ()</p> <p>耐震等級 (倒壊等防止) 等級 1 以上</p> <p>免震建築物</p> <p>平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物</p> <ul style="list-style-type: none"> 同告示第2の該当する号 <ul style="list-style-type: none"> 一号 (四号建築物) 二号 (建築基準法第20条第二号に掲げる建築物) 三号 (時刻歴応答解析を行い大臣認定を取得) 免震層、免震材料の維持に関する計画 免震材料等の維持管理に関する計画 敷地の管理に関する計画 	構造計算書		
	耐力壁	筋交い耐力壁	種類 () 寸法 ()	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施	
			種類 () 寸法 ()			
			木摺耐力壁 種類 () 寸法 () 間隔 ()			
			面材耐力壁 種類 () 面材厚さ () mm 倍率 () 釘種類 () 釘間隔 () mm			
	準耐力壁	木摺準耐力壁	種類 () 寸法 ()	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施	
			種類 () 面材厚さ () mm 倍率 () 釘種類 () 釘間隔 () mm			
	床組等	火打ち構面	種類 () 隅長 () 取合梁背 () 火打ち構面位置 ()	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施	
			2階床面 面材の種類 () 根太間隔 () mm 工法 () 釘種類 () 釘間隔 () mm			
			3階床面 面材の種類 () 根太間隔 () mm 工法 () 釘種類 () 釘間隔 () mm			
			小屋床面 面材の種類 () 根太間隔 () mm 工法 () 釘種類 () 釘間隔 () mm			
	屋根面	屋根勾配	勾配 ()	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施	
			屋根構面 面材の種類 () 垂木間隔 () mm 工法 () 釘種類 () 釘間隔 () mm			
	接合部	筋交い端部の接合部	接合部の仕様 () ()	構造伏図 仕上表	増改築を実施	
			柱脚・柱頭の接合部 柱脚・柱頭の接合部の検証方法 平成12年建設省告示第1460号 (仕様規定) N値計算法 許容応力度等計算 その他 ()			
横架材接合部		接合部の仕様 () ()				
		胴差しと通し柱の接合部 接合部の仕様 () ()				

	基礎	基礎の形式	布基礎 べた基礎 その他 ()	基礎伏図 構造計算書 構造伏図 矩計図	増改築を 実施	
		寸法及び配筋等の検証方法	スパン表による (種類:) 許容応力度計算による その他 ()			
	横架材	寸法及び配筋等の検証方法	スパン表による (種類:) 許容応力度計算による その他 ()	構造計算書 構造伏図	増改築を 実施	
劣化事象	著しい劣化事象等	構造耐力に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められない 構造耐力に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められたが補修を行う				

認定事項等	確認項目	設計内容説明欄		記載図書	増改築の実施	設計内容確認欄
		項目	設計内容			
2. 耐震性 (桝組工法) 本基準に係る全ての増改築を実施しない	構造躯体及び基礎等	検証方法	<p>新築時の耐震性を確認でき、耐震性に影響のある増改築等が行われていない</p> <p>S56.6.1以降着工</p> <p>耐震改修法告示lw値 1.0</p> <p>耐震改修法告示と同等 ()</p> <p>耐震等級 (倒壊等防止) 等級 1 以上</p> <p>免震建築物</p> <p>平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物</p> <ul style="list-style-type: none"> 同告示第2の該当する号 <ul style="list-style-type: none"> 一号 (四号建築物) 二号 (建築基準法第20条第二号に掲げる建築物) 三号 (時刻歴応答解析を行い大臣認定を取得) 免震層、免震材料の維持に関する計画 免震材料等の維持管理に関する計画 敷地の管理に関する計画 	構造計算書		
	桝組土台	寸法形式 ()	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施		
	たて桝	寸法形式 () 間隔 ()				
	アンカーボルト	<p>長さ (mm) 径 (mm)</p> <p>配置の方法</p> <p>建物の隅角部付近</p> <p>土台の継手付近</p> <p>1階まぐさ受けの付くたて桝下部150mm以内の箇所</p> <p>2.0m以下の間隔</p> <p>その他 ()</p>				
耐力壁	外面材耐力壁	種類 () 厚さ (mm)	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施		
		外周釘 (種類) 間隔 (mm)				
		その他 (種類) 間隔 (mm)				
	内面材耐力壁	種類 () 厚さ (mm)				
		外周釘 (種類) 間隔 (mm)				
		その他 (種類) 間隔 (mm)				
床組等	2階以上床面	種類 () 厚さ (mm)	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施		
		根太 (形式) 間隔 (mm)				
		ぐぎ打ち (種類) 間隔 (mm)				
	小屋床面	種類 () 厚さ (mm)				
		根太 (形式) 間隔 (mm)				
		ぐぎ打ち (種類) 間隔 (mm)				
屋根面	屋根勾配	勾配 ()	構造伏図 矩計図 仕上表	増改築を実施		
		屋根面				種類 () 厚さ (mm)
		根太 (形式) 間隔 (mm)				
		ぐぎ打ち (種類) 間隔 (mm)				
接合部	柱脚・柱頭の接合部	<p>たて桝上下端の接合部の検証方法</p> <p>平13年国土交通省告示第1540号第5 第10号</p> <p>簡易計算法 (日本ツバイフォー建築協会)</p> <p>許容応力度等計算</p> <p>その他 ()</p>	構造伏図 仕上表	増改築を実施		

	基礎	基礎の形式	布基礎 べた基礎 その他 ()	基礎伏図 構造計算書 構造伏図 矩計図	増改築を 実施	
		寸法及び配筋等の検証方法	スパン表による (種類:) 許容応力度計算による その他 ()			
	横架材	寸法及び配筋等の検証方法	スパン表による (種類:) 許容応力度計算による その他 ()	構造計算書 構造伏図	増改築を 実施	
	劣化事象	著しい劣化事象等	構造耐力に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められない 構造耐力に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められたが補修を行う			

認定事項等	確 認 項 目	設計内容説明欄			記載図書	増改築の 実施	設計内容 確認欄	
		項 目	設計内容					
3. 可 変 性			(一戸建て住宅のため該当なし)					
4. 維持管理 更新の容易性 (専用配管) (ガス管を除く) 本基準に 係る全ての 増改築を 実施し ない	専用配管	コンクリート 内埋込み配管	排水管 (無) 維持保全計画に将来的な適合を計画) 給水管 (無) 維持保全計画に将来的な適合を計画) 給湯管 (無) 維持保全計画に将来的な適合を計画)		仕上表 平面図 矩形図	増改築を 実施		
	1	地中埋設管上 のコンクリート 打 設	排水管 (無) 維持保全計画に将来的な適合を計画) 給水管 (無) 維持保全計画に将来的な適合を計画) 給湯管 (無) 維持保全計画に将来的な適合を計画) 条例等の規定により凍結防止のための配管埋没が定められている		仕上表 平面図	増改築を 実施		
		専用排水管	排 水 管 の 清 掃 措 置	・ 便所 排水ますに隣接 掃除口 露出又は開口有 ・ その他の水まわり トラップ 掃除口 露出又は開口有		配置図 平面図	増改築を 実施	
		排水管の形状 等(継手及び ヘッダーを含 む)	排水管等の 内 面 及 び 設 置 状 態	平滑である たわみが生じないように設置 (措置:) 抜けその他変形が生じないように設置(措置:)		仕上表	増改築を 実施	
		配管点検口	主要接合部 等の点検措置	・ 排水管と設備機器の接合部 露出 開口部有 その他 () ・ 給水管と設備機器の接合部 露出 開口部有 その他 () ・ 給湯管と設備機器の接合部 露出 開口部有 その他 () ・ 給水管とバルブ及びヘッダー 露出 開口部有 その他 () ・ 給湯管とバルブ及びヘッダー 露出 開口部有 その他 ()		平面図	増改築を 実施	
5. 高 齢 者 等 対 策			(一戸建て住宅のため該当なし)					

1 一戸建ての住宅の専用配管で床下から屋外へ接続する部分が基礎下に配管されているものは除く。

	結露防止対策	外皮性能基準（計算）・外皮仕様基準		仕上表 矩形図	増改築を 実施
	結露の発生 防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 防湿層の設置（繊維系断熱材等を使用する部位） 設置 省略（措置： ） 通気層の設置（外壁・屋根を断熱構造とする場合） 屋根 設置 防風層の設置 省略（措置： ） 屋根 設置 防風層の設置 省略（措置： ） 			
	劣化事象	著しい劣化 事象等	断熱等の性能に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められない 断熱等の性能に大きく影響すると見込まれる劣化事象等が認められるが補修を行う		
6. 省エネルギー対策	一次エネルギー消費量	一次エネルギー消費量性能基準（計算）		計算書 仕様書 面積表	増改築を 実施
		居室の面積	<ul style="list-style-type: none"> 合計の床面積 一次エネルギー消費量 計算結果表による 主たる居室 その他の居室 		
		一次エネルギー消費量	<ul style="list-style-type: none"> 基準一次エネルギー消費量 一次エネルギー消費量 計算結果表による 設計一次エネルギー消費量 		
	設備機器等の仕様	一次エネルギー消費量計算結果表による			
	劣化事象	著しい劣化 事象等	エネルギー利用効率化設備等のいずれも作動するものであることを確認した エネルギー利用効率化設備等のうち作動しないものがあるが補修を行う		
7. 住宅の規模	住宅面積	住宅の面積	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の専用面積（ m² ） 40m²以上ある階 （ 階 ）（ m² ） うち階段部分面積（ m² ） 	求積図	
8. 維持保全の方法		維持保全 の期間等	<ul style="list-style-type: none"> 期間（ ）年以上 その他の基準への適合 	申請書 維持保全計画書	
9. 資金計画		費用の設定	<ul style="list-style-type: none"> 建築に要する費用の設定 維持保全に要する費用の設定 	申請書	
10. その他					